

北海道地方非常通信協議会プレゼンツ特別セミナー2023



参加無料
(要申込)

会 場：札幌市北区北7条西2-9 ベルヴェオフィス札幌 2階

TKP札幌駅カンファレンスセンター ホール2B (受付開始12:30)

定 員：会場35名、オンライン500名 (〆切り 12月15日(金))

Hybrid：(Zoom) URLはお申込み後にご案内

★お申込み方法は裏面をご覧ください。

「デジタル田園都市国家構想」の下、自治体のDX化では、民間企業等の力を引き出し、官民一体となって地域課題の解決を目指すことが重要です。本セミナーでは、道内各市町村のDX化を応援するため、防災という観点を取り入れながら民間企業等が提案するソリューションアイデアをご紹介します。

<プログラム>

* 概要は裏面をご覧ください。

13:15~13:20 オープニング

13:20~13:25 主催代表挨拶：北海道地方非常通信協議会会長（北海道総合通信局長）廣重 憲嗣

基調講演

13:25~13:55 演 題：「防災分野におけるデジタル庁の取組みについて」
講 師：デジタル庁国民向けサービスグループプロジェクトマネージャー 中村 大輔 氏

提案1

13:55~14:15 演 題：「災害時の通信経路確保として想定可能な「ローカル5Gサービスの紹介」について」
提案企業：HOTnet 北海道総合通信網株式会社

提案2

14:15~14:35 演 題：「パナソニックが考える防災DXについて」
提案企業：パナソニック コネクト株式会社

提案3

14:35~14:55 演 題：「苫小牧市における避難所等支援サービスと通信インフラ網の整備について」
提案企業：株式会社I・TECソリューションズ

14:55~15:05 休 憩

お知らせ

15:05~15:25 周知事項：「公共安全モバイルシステムについて」
説 明 者：総務省総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課 重要無線室長 中川 拓哉

機器展示

15:25~17:00 上記提案企業と北海道テレビ放送株式会社（HTB）（各社20分~25分）

<お問合せ先>

北海道総合通信局 無線通信部陸上課内 北海道地方非常通信協議会事務局 011-709-2311（内4651）

主催 北海道地方非常通信協議会、北海道総合通信局、北海道テレコム懇談会



179 防災DX

<講演の概要>

基調講演 演 題：「防災分野におけるデジタル庁の取組みについて」

講 師： デジタル庁 国民向けサービスグループ プロジェクトマネージャー 中村 大輔 氏

デジタル庁で取組む、住民支援のための防災アプリの開発および利活用の促進と、これを支えるデータ連携基盤の構築等についてご説明をいただきます。

提案1 演 題：「災害時の通信経路確保として想定可能な「ローカル5Gサービスの紹介」について」

講 師： HOTnet 北海道総合通信網株式会社 法人公共営業部長 佐久間 研 氏

8月に道内の電気通信事業者として初のローカル5Gサービスの提供を開始した同社から、平常時の活用事例から想定される災害時の活用方法についてご提案をいただきます。ローカル5Gは、未だ普及の途上にはありますが、従来の通信技術よりも効率的かつ効果的に地域課題を解決することが期待されています。

提案2 演 題：「パナソニックが考える防災DXについて」

講 師： パナソニックコネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー

パブリックサービス本部 業界ソリューション総括部 自治体ソリューション部

シニアマネージャー 沼 隆久 氏 アシスタントマネージャー 大島 光博 氏

道内の同報固定系防災行政無線の整備で多くの実績を有し、「現場と向き合い、現場の課題を探り、現場の理想を実現する」をモットーとする同社から、災害情報の収集から伝達までを「あつめる、まとめる、とどける、つなげる」をコンセプトにトータルで支援する防災DXソリューションをご提案いただきます。

提案3 演 題：「苫小牧市における避難所等支援サービスと通信インフラ網の整備について」

講 師： 株式会社I・TECソリューションズ 取締役データセンター本部長 松浦 義裕 氏

総務省の「令和5年度 地域デジタル基盤活用推進事業(補助事業)」の一次公募に採択され、苫小牧市ほかとコンソーシアムを形成して取組む防災DXをはじめ、同市のスマートシティ構想を推進するDXを活用したソリューションアイデアについて、苫小牧を拠点に活躍するIT企業からご提案をいただきます。

お知らせ 周知事項：「公共安全モバイルシステムについて」

説 明 者： 総務省総合通信基盤局 電波部基幹・衛星移動通信課 重要無線室長 中川 拓哉

総務省では、公共機関向けの通信システム「公共安全モバイルシステム」（旧：公共安全LTE（PS-LTE））の普及に取り組んでいます。このシステムは、災害時などの非常時には災害時優先電話として機能し、平常時には各機関で公用携帯電話としても使用可能なツールであり、令和6年4月からサービス提供が開始されます。

<機器展示>

出展企業	展示概要
HOTnet 北海道 総合通信網株式会社 	同社がサービスを提供するローカル5Gシステムの構成をパネル展示でご覧いただき、ローカル5Gの特徴と地域課題解決の可能性を感じ取っていただきます。
パナソニック コネクト株式会社 	避難所での運転免許証やマイナンバーカードによる顔認証受付、取得情報から自動で台帳を作成し、本部とのデータ連携で集計・報告する機器をご覧いただきます。
株式会社I・TEC ソリューションズ 	災害時における避難所の遠隔解錠システムのデモ環境及びAIカメラによる避難者数のリアルタイム管理に係る環境機器などをご覧いただきます。
北海道テレビ放送 株式会社 (HTB) 	昨年度の当講演会でご紹介したテレビとスマートフォンを活用した防災情報システムについて、新たな研究開発成果がありましたので報告をいただきます。

<お申込み方法>

- ① Microsoft Formsからお申込みの場合
<https://forms.office.com/r/VQb0eBG8M8>
- ② メール、FAX、郵送でお申込みの場合
別添の申込書をご利用ください。

